

●発行 しんぶん小金井社
[連絡先] 長谷川 博道
TEL 070 (6666) 7717
メール: jcpkoganei@gmail.com



URL http://www.jcpkoganei.com/ 日本共産党小金井市議団 検索

市民相談は日本共産党へ

森戸 よう子 東町5-14-10 ☎042 (383) 0514
水上 ひろし 緑町1-6-7-101 ☎042 (301) 9521
たゆ 久貴 貫井北町1-25-7-4-101 ☎042 (203) 1362

市庁舎等建設「現行案」か「見直し案」か 住民投票求める直接請求署名は25日まで!

市庁舎等建設に関して、「現行案」か「見直し案」かを問う住民投票実施のための住民投票条例制定を求める直接請求運動は、5月25日(土)までとなりました。



連日、駅前やスーパー、早く建てた方がいい」と言っている方も、「大地震の際、新福祉会館は揺れる耐震構造、庁舎は揺れを吸収する免震構造と違う構造が一つの建物として建設するのはおかしい」「建設

市庁舎等建設に先行して、前などで署名活動が行われ、最終盤にむかって署名数が大きく伸びています。20日(月)には、街頭だけで100筆の署名が寄せられました。「チラシを見て署名しに来た」と署名する方、「庁舎は早く建てた方がいい」と言っている方も、「大地震の際、新福祉会館は揺れる耐震構造、庁舎は揺れを吸収する免震構造と違う構造が一つの建物として建設するのはおかしい」「建設

国が生活保護の「問答集」を改定

ゲストハウス等から「転居の必要な支援」を明記

厚生労働省は、2024年度「生活保護実施要領等」の改定で、生活保護問答集に「自立助長の妨げとなる借家等に居住する者への助言等について」の項目が追加されました。「居室の提供以外のサービスの利用の強要や、著しく高額な共益費等の請求、通帳・身分証明書を取り上げられるなどの不当な行為が認められる場合、被保護者の自立の

助長を阻害する状況にあり、転居が適当と判断した場合には、適切な居住環境への転居を促すなど、必要な支援をされたい」としています。「貧困ビジネス」の疑いが指摘されるゲストハウスで生活保護を利用する方から、劣悪な住環境などの問題から転居の相談が日本共産党に寄せられてきました。しかし市は、保護費からの転居に

はほとんど応じない対応でした。4月18日の厚生文教委員会では森戸よう子市議員は、「ゲストハウスからの転居について一定の前進がある。転居の相談は認めていくべきである。改定内容を周知してほしい」と主張しました。市は、「都には他市とともに強く要請してきた。転居希望者には適切に対応する」と答えました。

案します。住民投票の実施には、議会の議決が必要で。 「会」は最後まで署名を集め、「見直し案」への世論を大きく広げよう。 と連日奮闘しています。 ◆署名の集約◆ 5月26日(日)・10時、上之原会館に集めた署名簿を届けてください。

都政と市政を語るつどい
「大問題の小池都政、希望ある都政に転換を & 市政で果たす日本共産党の役割」
(とき) 5月26日(日) 午前10時開会
(ところ) 上之原会館 AB会議室
(お 話) アオヤギ有希子都議 日本共産党市議団 ◆主催◆ 小金井市日本共産党後援会 ☎042 (384) 3255

市議会議員有志で東京都に「優先整備2路線の見直し・中止を求める」申入れ

9名の小金井市議有志は9日、小池東京都知事

に対して、「優先整備路線2路線の見直し・中止を求める申入れ書」を提出、その実現を求めました。「申入れ書」は、優先整備路線に多くの市民と市議会は、中止・見直しの声をあげており、市長は、「都に事業化の中止を求める要望書を提出する」ための市独自の検証を始めるとしていることを指摘し、①市長が要望書を提出するまで、都市計画道路3・4・11号線、3・4・1号線に要する経費を執行しないこと、②次期事業化計画では優先整備路線に選定せず、事業を中止すること、を要請



写真: 都に申し入れる市議有志

して、この間、転居を市に要請しても、市は、「一般の賃貸アパートと同じ、特別な場合以外は保護費での転居は認められない」と応じてくれません。「反貧困ネットワーク」の方などと一緒に市と懇談したり、議会で改善を求めてきました。今回ようやく一歩前進。しかし改善は始まったばかり。弱者から搾り取るような「貧困ビジネス」は根絶すべきです。憲法25条に基づく国民の権利にふさわしく改善を求めていきたい。(水上 ひろし)

※裏面、優先整備2路線の見直し・中止を求める申入れなどを掲載

私の活動地域には、「貧困ビジネス」と指摘されるゲストハウスが多く存在します。数年前から、生活保護を利用する方から転居の相談が数多く寄せられてきました。風呂・トイレ・台所が共用で居室の壁も薄く音が筒抜け。住環境の劣悪さなどの理由です。最近の相談では、通帳やマイナンバーカード、印鑑などが施設に取り上げられ、施設入居時から借金が発生し「借金ツケ」ともいふべき状態で自立もままならないなど、信じがたい状況です。